

【令和3年度 政策・調整会議】

件名：川崎市上下水道事業中期計画（2022～2025）（素案）の策定について

日時：令和3年11月16日（火）14：23～14：27

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

現行の「川崎市上下水道事業中期計画」の計画期間が令和3年度末で満了する中で、上下水道事業を取り巻く環境の変化を踏まえて施策及び取組の見直しを図った上で、次期の「川崎市上下水道事業中期計画（素案）」を策定し、「川崎市上下水道ビジョン」の実現を目指すため。

●付議概要

現行の「川崎市上下水道事業中期計画」の計画期間が令和3年度末で満了する中で、令和元年東日本台風による甚大な浸水被害の発生や、脱炭素社会の実現に向けた取組の加速化など、事業を取り巻く環境は大きく変化している。

このような状況において、将来にわたり本市の水道、工業用水道及び下水道の各事業を持続し、次世代に発展的につないでいくためには、環境の変化等を的確に捉えて現状と課題を改めて整理し、課題の解決に向けて施策及び取組の見直しを図ることが必要である。

そこで、今後の具体的な取組内容を整理した「川崎市上下水道事業中期計画（2022～2025）」を素案として取りまとめ、広く市民意見を募集する。

施策体系

- 1 基本目標Ⅰ「安定給水の確保と安全性の向上」
 - ・基幹管路の強化
 - ・施設・管路の将来構想 など
- 2 基本目標Ⅱ「下水道による良好な循環機能の形成」
 - ・重点化地区・局地的な浸水箇所における浸水対策
 - ・地球温暖化対策 など
- 3 基本目標Ⅲ「市民サービスの充実と持続可能な経営基盤の確保」
 - ・デジタル化の推進
 - ・財政基盤の強化に向けた検討 など

●結論

案のとおり了承。